

学校名	石巻市立雄勝小学校
授業者	山口直美（1・2年担任）横江良伸（3年社会科担当）

1. 単元計画

1-1. 単元名

海を知る「たっぷり調べよう」

1-2. 学年

1・3学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

生活、社会

1-4. 単元の概要

<p><海の観察></p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎から見える海の様子を日常的に観察することで、季節や天候による海の変化に関心をもつ。【生活】 ・気付いた変化を文章にまとめ、記録化する。 <p><雄勝の漁業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元漁師に協力いただき、ホタテやホヤの養殖場を見学する。 ・見学で気付いたことや分かったことを文章や絵にまとめる。【社会】
--



1-5. 単元設定の理由・ねらい

<p>本校は雄勝半島全域が学区であり、学校前には砂浜や磯、近隣には漁港が点在している。地域産業である漁業従事者の他、漁業協同組合や伝統工芸品の雄勝硯組合に従事している方々も多い。また、無形文化財である雄勝法印神楽が浜祭り等で奉納されるなど、震災後も脈々と伝統芸能が継承されている。それら雄勝のよさの中でも特に海にこだわり、海をフィールドにした体験活動を通して、主体的で深い学び（探究活動）へと導くとともに、ふるさとを愛する心情を育むことをねらいとしている。</p>
--

1-6. 育みたい資質や能力、態度

<ul style="list-style-type: none"> ・海をフィールドにした体験活動（遊び）を通して、様々な問いや疑問が生まれ、探究的で深い学びへと発展すると期待できる。 ・ふるさと雄勝の魅力やよさを実感することで雄勝を誇りに思う気持ちが醸成され、ふるさとを愛する心情が育まれると期待できる。 ・身近な海を見る視点や感じる心が育つとともに、行動しようとする意欲の高まりに伴い、雄勝の海との関わりの中で自分が果たせる役割について考えようとする心情が醸成されると期待できる。
--

1-7. 単元の展開（全3時間） ※1学年の活動は時数に含めない。

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 / 外部連携 / 使用教材等
時 数 な し	<p>海の観察</p> <p>◇学校から見える海の様子を日常的に観察することで、季節や天候による海の変化に関心をもつ。</p> <p>①海の様子を観察する。</p> <p>②観察で気付いたことや疑問に思ったことなどを友達と話し合う。</p> <p>③関心をもったことを各自で調べる。</p> 	<p>【活動時期】 年間を通して</p> <p>準備 (双眼鏡など)</p> <p>指導 観察している子どものつぶやきをとらえ、全体へと広め関心をもたせる。</p> <p>評価 学校から見える海の様子を日常的に観察することで、季節や天候による海の変化に関心をもつことができたか。</p> 
	3	<p>雄勝の漁業</p> <p>◇地元漁師に協力いただき、ホタテやホヤの養殖場を見学する。</p> <p>◇見学で気付いたことや分かったことを文章や絵にまとめる。</p> <p>①雄勝の漁業について調べる。</p> <p>②調べる中で疑問に思ったことや、さらに調べたいと思ったことをまとめる。</p> <p>③養殖の様子を見学し、上記について漁師さんに質問する。</p> <p>④質問した結果を文章や絵にまとめる。</p> 